

④ 身を守る避難のために、知っておきたいこと

土砂災害から身を守るためには、逃げるのが一番！
だから、いざという時のために、次の3つのことを
日頃から知っておこう！

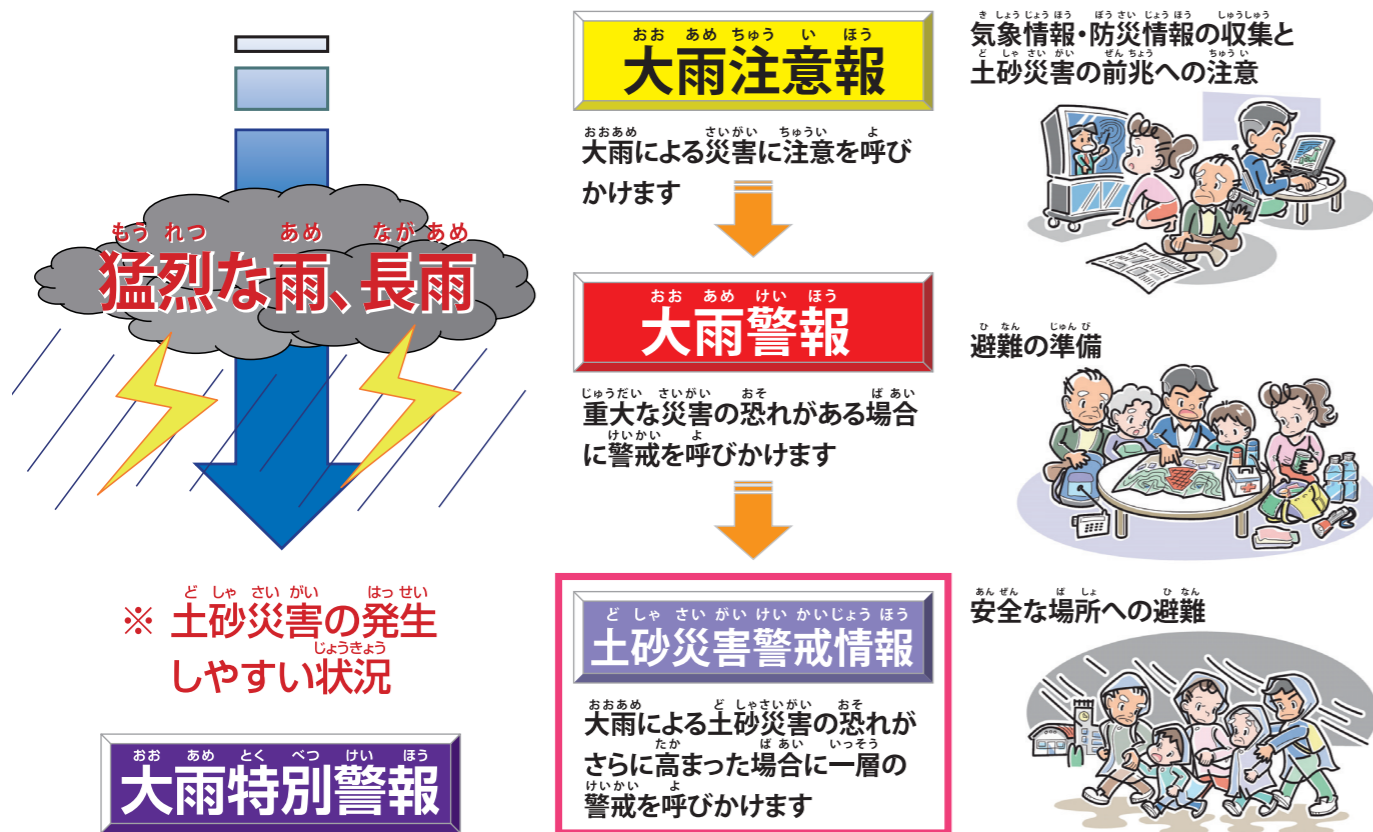
1 いつ危険なのか？

- 大雨の時に土砂災害が発生するのはわかるけど、どのくらいの大雨なら危険なのかな？
- 実際にいつ逃げればいいのか？ (少しの雨で逃げてたら、大変だよな (><))



土砂災害の危険性がきわめて高くなった時に発表される
「土砂災害警戒情報」を知っておこう！

【土砂災害警戒情報のイメージ】



※土砂災害警戒情報は、鳥取県と鳥取地方気象台とが共同で、市町村ごとに発表する気象情報です。

【土砂災害に関する情報提供】

～テレビ、携帯電話、インターネット等～

土砂災害警戒情報は、テレビ・ラジオ・携帯電話・インターネットなどで広く多くの方々へ情報提供されています。また、あんしんトリピーメールで自動受信したり、ケーブルテレビでも確認できます。

発表直後、テレビ画面上部にテロップで表示されます。

県ホームページ提供情報 インターネットアドレス (http://d-keikai.sabo-tottori.jp/)

鳥取県土砂災害警戒情報システム

2014年9月16日 05:50

レベル3 土砂災害発生のおそれ
レベル2 避難開始の目安
レベル1 避難準備の目安
注意 今後の雨量に注意

観測誤差や解析処理の精度から、実際の降雨水準を正確に表現できない場合がありますので、ご了承ください。

土砂災害警戒情報は大雨で土砂災害発生危険性が高まった時、鳥取県と鳥取地方気象台が共同発表します。

携帯電話での提供情報 携帯電話アドレス (http://d-keikai.sabo-tottori.jp/)

あんしんトリピーメールによる提供

鳥取県土砂災害警戒情報

■土砂災害危険度情報

■実況レーダー

■土砂災害危険度到達表

▼西部

米子市: LV4
境港市: LV3
日吉津村: LV4
大山町: LV4
南部町: LV3
伯耆町: LV3
日南町: LV4
日野町: LV3
江府町: LV3

▼中部・東部

鳥取市: LV2
倉吉市: LV4
岩美町: LV1
若桜町: LV2
智頭町: LV2
八頭町: LV2
三朝町: LV2
湯梨浜町: LV2
琴浦町: LV4
北栄町: LV2

▼提供範囲 (※データ放送未整備エリアは除く)

①東部: 鳥取市、八頭町
②中部: 湯梨浜町、北栄町、琴浦町
③西部: 米子市、南部町、伯耆町、大山町、日南町

発表されたら、市町村では避難勧告の検討に入りますので、みなさんは市町村からの避難情報に注意したり、自主避難の目安としてください。

2 どこが危険なのか?

- どこが危険なのかな?
- 土砂災害の危険性の少ない所へ逃げるのがいいよね。



鳥取県では、土砂災害が発生した時に被害の及ぶ可能性のある範囲を「土砂災害警戒区域(イエロー区域)」として、指定しています。



※日頃から、身の周りの危険な箇所を確かめておこう!
 ※危険な箇所を確かめたら、市町村のハザードマップなどを利用して、安全な避難場所を覚えておこう!

鳥取県ホームページにおいて、「とっとりWebマップ」で検索すれば、確認できます。

3 土砂災害のまえぶれ

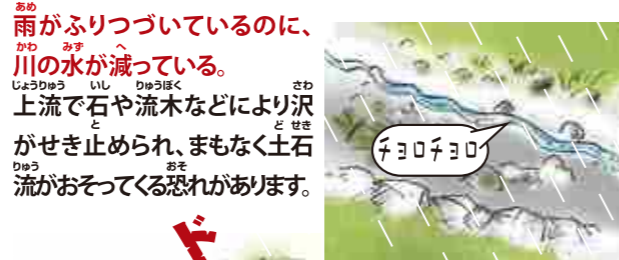
土砂災害が発生する前には、いくつかのまえぶれが見られることがあります。



崖面でのひび割れや、小石がころがり始めるなど、樹木の異常な音などがある場合には、かけ崩れの前兆です。



斜面からのわき水が出る。この場合は斜面がゆるんでいるため、大きく崩れる場合があります。



雨がふりつづいているのに、川の水が減っている。上流で石や流木などにより滞りがせき止められ、まもなく土石流がおそってくる恐れがあります。



川がにごり樹木が流れてくる。上流で山が崩れ土砂や木が沢に入り流されています。まもなく上流から土石流がおそってくる可能性があります。

いつもこのようなまえぶれがあるとは限りませんが、このようなまえぶれを見つけたらできるだけ早く安全な場所に避難しましょう!

豪雨などでどうしても避難所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、それも難しい場合は家の中でより安全な場所に避難しましょう。(例えば、かけから離れた部屋や二階に避難しましょう。)

⑤ その他の取組み

【防災意識向上への取組み】 ~防災教育・出前講座等~

鳥取県では、早期避難など防災体制・活動の強化につながる防災意識の向上を図るため、小学校での防災教育、地域への出前裏山診断・出前講座、防災訓練に取り組んでいます。

防災教育の実施状況



出前裏山診断の実施状況



防災訓練の実施状況



【雨量計を活用しよう!】

雨量観測局は県内に約120箇所



雨量観測局のしくみ

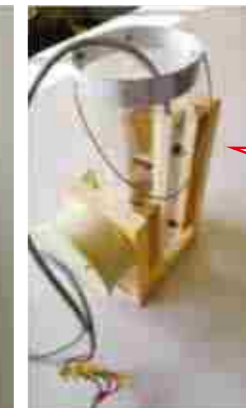


雨量観測局全体写真



雨量計測器詳細

簡易雨量計もあります!



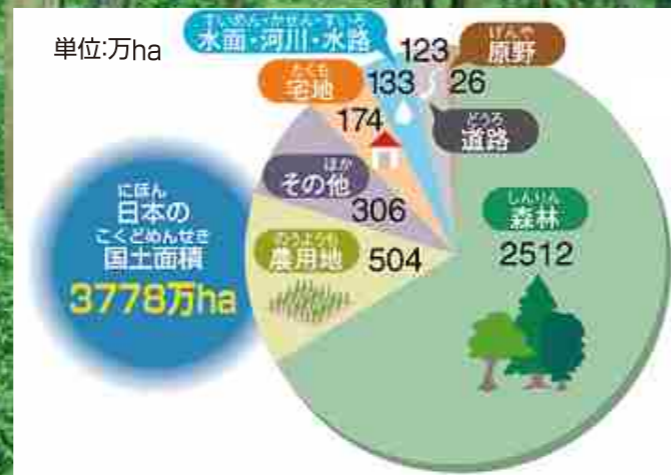
水がたまるとブザーが鳴る

ホームセンターで買える材料で作れます☆

大雨による災害の被害を小さくする森林の働き

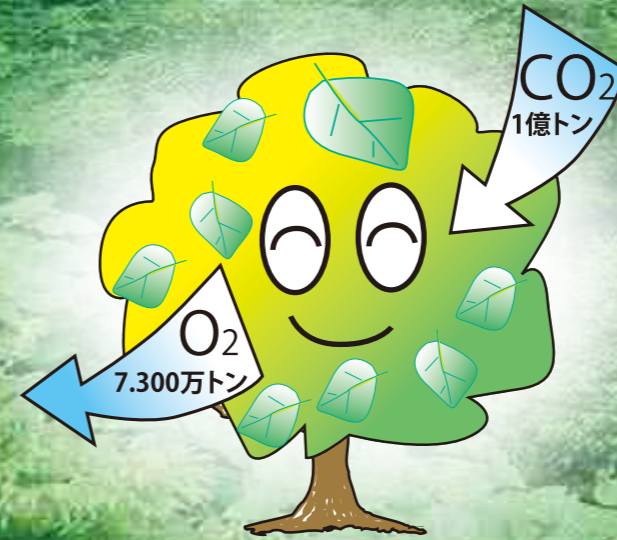
●森林のはたらきとはどういうものだろうか？

- 木材を作る
- 環境を守る
- 水を育む
- 大雨による災害を防ぐ



日本の国土面積の約2/3が森林です。
ちなみに鳥取県では約3/4が森林です。

【森林は酸素やおいしい水を作ってくれる】



森や林のふかふかの土は水を貯めることができます。水は、土や岩の中をゆっくりしみこんでいく間に、きれいになって、おいしいミネラルを含んだ地下水になります。



日本林業技術協会「くらしを守る森林」より

【洪水を防ぐ効果】

水源涵養機能

洪水緩和機能

●植生による浸透能の違い



大雨でも森林では、雨が土壌に浸透するため、地表に水が流れにくい。

森林に降る雨は、葉や枝から蒸発したり、土にしみこんで地下水となったりします。蒸散というのは、植物が根から吸い上げた水を空気中に発散することです。いくすじもの道を通るので森林があれば急に川が増水することはありません。



おいしくて、きれいな水をいつでも私たちが使えるようにするために森林の助けを借りています。森林土壌の空隙は、60~70%です。大小様々なすきまに雨水はいったん入り、ゆっくりと地下を移動する。

結果的に洪水が発生しにくい

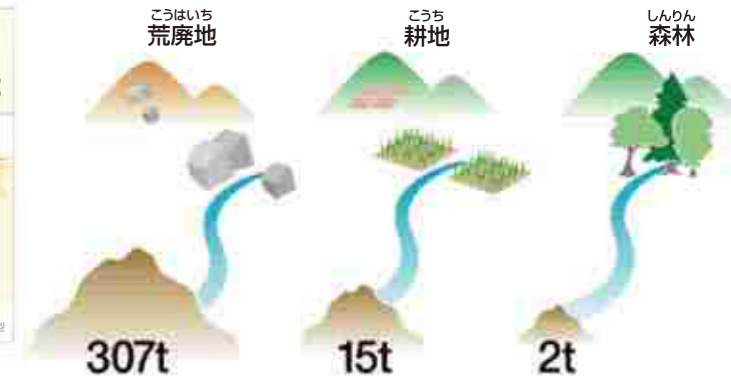
【土砂災害を防ぐ効果】

一年間に流れ出る土砂の量



●樹種別の根の形状

鉛直方向の根が発達	鉛直方向と水平方向の根が発達	水平方向の根が発達
アカマツ (深根性) ミズナラ (深根性)	スギ (深根性) クス (中間性)	フナ (浅根性) シラカシ (浅根性)
マツ型	スギ型	フナ型



成長した木の根は、土砂災害を防ぐ効果もあります。木の種類によって、根の形は様々です。

成長したマツの根
しっかりと山が崩れるのを
おさえてくれています。



森林があるおかげで、土砂崩れや、雨で地面が削られる量が減るので、山から出てくる土砂の量が少なくなっている。

結果的に土砂災害が発生しにくい